

2020年度の指針

※【 】は執筆担当者

1 2020年度U12部会組織について【有賀】

別表参照

2 2020年度～2021年度の県協会役員について【有賀】

別紙参照

3 登録について【外尾】

- ・2020年度JBA登録（TeamJBA）につきましては既にご案内の通り、政府の緊急事態宣言発令下での影響を考慮し、登録期限を2020年5月31日に特例として延長しております。再延長の予定は現時点ではございませんので期限までに登録完了するようお願い致します。
- ・「新規登録」及び「移籍登録」に関するルールは2019年度と同様の扱いとなります。詳細につきましては県U12部会ホームページに掲載されている各種案内をご参照ください。また移籍手続きに関する詳細については県協会ホームページ（U12）に掲載されている「登録/移籍運用細則」「移籍手続きガイド」等をご参照願います。

4 年間事業計画【外尾】

- ・2020年度年間事業計画につきましては既に県U12部会ホームページに掲載しておりますが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月中の全ての予定が延期または中止となっております。また5月以降の計画につきましても順次延期または中止となることが予想されます。今後のご連絡につきましては県U12部会ホームページでの告知が中心となりますので、随時情報を入手できる態勢を整備していただけますようお願い致します。

5 財務担当【藤井・岩男】

収支決算については別紙参照

予算については後日県協会から出される。

会計処理に対しては、今年度より2名に増員した。

6 支部より

(1) 東部支部より【大柴】

- ・新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言に基ずき、『東部親善大会』の中止。他、新支部『東部支部』に新たに旧南部地区＞『草加市』が加わりました。

(2) 西部支部より【鈴木】

- ・西部支部は、朝霞四市が旧西部地区に加わって新たな組織で活動していきます。県U12部会からの連絡事項は組織済みの支部役員会にて、支部所属チームに速やかに情報共有を図っていきます。所属チームの皆様、支部運営へのご協力をお願いいたします。

(3) 南部支部より【栄田】

- ・南部支部は、組織再編により、140を超えるチーム登録が見込まれ、また、新たな組織で運営を実施することとなります。そのため、県U12部会や他支部と連携し、支部理事会において適正な支部運営スキーム構築し、所属チームに正確かつ速やかに情報共有を図っていきます。所属チームにおかれましても、適正な支部運営にご協力をお願い致します。

(4) 北部支部より【波多野】

- ・北部支部は、地区割りでの大きな変化はありませんので、例年通りと致します。

活動につきましては、U12 部会に準じて展開していきます。

7 担当より

(1) 運営（総務）担当より【北原】

早期の終息宣言が出されれば例年通り U10 大会、U12 秋季県大会の賞状、U12 冬季決勝大会のトロフィー等の手配及び表彰式の運営等を行います。

埼玉関東が開催されるので有れば式典として運営に当たります。但し準備期間として 3～4 カ月を必要と考えます。

(2) 競技担当より【岩本】 ※今後の状況により変更があることをご留意ください。

2020 年度の指針としましては、昨年と同様に各種大会の企画・運営、県外招待大会の取り纏めに取り組みます。今年度より TeamJBA システムを利用した申し込み方法変更、大会実施方法の一部変更を予定しております。ご案内させて頂く際は、関係者皆様に混乱のないように事前周知徹底をしっかりと図れるように実施致します。

現在、政府の緊急事態宣言発令下での影響を考慮による各種大会中止・延期が決定された大会もございます。今後も新型コロナウイルス感染拡大によるリスク軽減及び関係者皆様の安全確保を目的にした予定変更(中止・延期・規模縮小)される場合がございますことをご承知おき下さい。

①秋季リーグ大会について

上記の指針に基づいて、県理事、各支部競技担当とも連携を図りながら支部大会…6/末までに開催可否を決定するように努力致します。

決勝大会…7/末までに開催可否を決定するように努力致します。

②U10 バスケットボール大会について

上記の指針に基づいて、県理事、各支部競技担当とも連携を図りながら7/末までに開催可否を決定するように努力致します。

③冬季リーグ大会について

上記の指針に基づいて、県理事、各支部競技担当とも連携を図りながら9/末までに開催可否を決定するように努力致します。

④U 11 新人リーグ支部大会について

上記の指針に基づいて、県理事、各支部競技担当とも連携を図りながら11/末までに開催可否を決定するように努力致します。

⑤各種招待大会（県推薦、支部推薦）について

上記の指針に基づいて

開催される大会につきましては、部会長、各支部長と連携を図りながら推薦チーム選出を行っていきます。

(3) 育成担当より【矢嶋】

2020 年度も育成センター（U 12 D C）活動に取り組みます。

育成センターは、J B A の強化・育成方針に基づき、優秀な素質を持つ選手や可能性の高い選手に定期的に良い育成環境を提供して個を大きく育てること、合わせて指導者を養成することを目的とした活動です。2019 年度から全国の各都道府県で本格実施となりました。

埼玉県 U 12 D C では県及び各地区を活動単位として、選考された男女各 20 名程度の選手が参加して、年間 10 回程度の開催を目指しています。U 13～U 16 D C 活動とも連携し

ています。

2020年度は、新たな支部割に基づき、活動単位を県及び4支部として実施します。選手選考の後、県・支部DCそれぞれ年間10回程度の開催を目指します。8月、11月、3月には県・支部DCの交流会を開催します。ただし新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため予定変更となる場合があります。

(4) MC担当より【小山】

2020年度も2019年度活動を継続し育成と連携して行って参ります。

(5) TO担当より【星野】

2020年度からショットクロックの「14秒リセット」が導入されます。ボールがリングに触れた後、オフェンス側の保持／ディフェンス側の保持でリセットする時間が異なるので、導入当初は多少の混乱があるかと思いますが、是非、指導者も実際に操作を行ってみてください。TO理解も深まり、よりスムーズに試合が進行するものと思います。

また、今年度はモデルTOによるオペレーション動画の配信を検討しています。「声を出して確認し合う具体的イメージ」を共有することで、一層のTOスキル向上に繋がりたいと思います。

関東大会においては県内チームのTO派遣を予定しております。講習会や県内大会での派遣でスキルを向上させて頂き、関東大会に臨んで頂きます。多くのチームに応募して頂くようお願いいたします。なお、派遣にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の兼ね合いにより予定変更となる場合があります。

(6) 審判担当より【小泉】

2020年度は大きなルール変更はありませんが、ショットクロック14秒リセットが本運用されます。TOに任せるだけでなく、審判がしっかりと把握できるように周知徹底させていきたいと思っております。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の兼ね合いによりますが、秋季リーグ大会・冬季リーグ大会への審判割当、関東大会埼玉県開催への審判派遣・割当をおこないます。

また今年度も継続して、一部の大会では3POを導入し、U12所属審判員でもしっかりとメカニクスの理解ができるように進めてまいります。

(7) 広報担当より【矢島】

別表参照

8 リーグ戦担当より【竹田】

2020年度U12秋季リーグ支部大会・U12冬季リーグ大会・U11新人リーグ支部大会

全て参加した際に、合計10試合以上になるように企画したいが

支部内でのチーム数増加により、大会開催に日程増が見込まれる。(費用も?)

チームの活動状況(土日のみ活動)・学校行事(運動会、修学旅行)・スポ少(5月~7月)

夏休み(8月熱中症対策)・県内カップ戦等(スポ少主催含む)を考慮すると、

今までの運営方法を大きく変更する事は、現時点で非常に難しい。

9 関東大会PT本部副責任者(事務局長)より【竹田】

各都県の動向にもよりますが、大会開催可否の判断はいつ頃か?

(関東圏U12部会長による判断?)

埼玉県はU12秋季リーグ支部大会(6月末)及び決勝大会開催可否(7月末)の判断

関東大会メールアドレス
42nd.kanto.saitama.2020@gmail.com